

とうきょう すくわくプログラム活動報告書

施設番号	66-1248
施設名	杉並の家ことり保育園
施設所在地	杉並区浜田4-9-15
法人名	社会福祉法人けいわ会

1. 活動のテーマ

<テーマ>

『畑の野菜』

<テーマの設定理由>

毎年区民農園をお借りして、4,5歳児クラス子ども達と『食育』の一環として夏野菜・冬野菜の収穫体験を行います。
--

2. 活動スケジュール

合計9回（内訳：）/令和6年7月から令和7年3月まで（令和6年7月24日・8月19日・9月11日）

3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

（活動のためにどのような環境を設定したか、準備した素材や道具） 活動の記録を取るためiPhone・絵画に使用する画材・観察に使用する野菜

4. 探究活動の実践

<活動の内容>

自分たちで栽培・採取した野菜を色々な手法の絵画を通して観察した。
葉脈や根等細部に渡り観察した。それにより葉の形から野菜を見分ける子どももいた。
また、2月3月で紙粘土を使い、子どもたちがイメージした野菜をそれぞれ作成。
全園児を招待してお店屋さん（八百屋さんごっこ）を行った。

<活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり>

（活動の内容、活動中見られた子どもの姿、保育者との関わり等）

ローラーを使用して、色々な野菜の葉脈や根を模造紙に印刷した。それにより野菜には色々な葉脈があることや、葉の形も野菜によって違うことを観察していた。また、紙粘土で野菜作りを行うと、野菜の姿を細部まで気にしながら作成していた。



5. 振り返り

<振り返りによって得た先生の気づき>

今回の『すくわく』では、普段から親しんでいる野菜ではあるが、
更に注意深く観察していくことで、新たな発見をしてくれると良いと思い子どもたちに投げか
けた。

大人の想像以上に子どもたちは興味を持って観察していた。